令和2年度版『小学音楽　おんがくのおくりもの　1』年間指導計画（案）

教育出版 2020年3月

扱い月	扱い時数 年間計 68	題材名等	題材の目標等	学習のめあて	教材名 ◆共通教材　◎鑑賞　☆音楽づくり	学習指導要領の内容との関連（例） A 表現 歌唱 ア	A 表現 歌唱 イ	A 表現 歌唱 ウ	A 表現 器楽 ア	A 表現 器楽 イ	A 表現 器楽 ウ	A 表現 音楽づくり ア	A 表現 音楽づくり イ	A 表現 音楽づくり ウ	B 鑑賞 鑑賞（1） ア	B 鑑賞 鑑賞（1） イ	〔共通事項〕（1）に関する事項 ア	〔共通事項〕（1）に関する事項 イ	教育基本法との対照／他教科等との関連
4 5	7	〔導入〕	(1) 曲想と旋律や拍など音楽の構造との関わり，曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに，思いに合った表現をするために必要な，範唱を聴いて歌う技能を身に付ける。 (2) 拍，速度，旋律，リズム，強弱，変化などを聴き取り，それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，曲想を感じ取って表現を工夫し，どのように歌うかについて思いをもったり，曲の楽しさを見いだして聴いたりする。 (3) 歌ったり,音楽に合わせて体などを動かしたりすることに興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組み，小学校生活の始まりを明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。	どんな うたが　あるかな	ちょうちょう ほか	○	○									(旋律／拍／リズム／速度／音色／強弱)		幼・保との関連 スタートカリキュラム 生活科との関連 公共の精神／伝統と文化の尊重／創造性を培う
				おんがくに あわせて あるこう	◎ゴーアンドストップ										○	○			
				うたに あわせて かもつれっしゃに なって あそぼう	かもつれっしゃ	○	○												
				おんがくに あわせて からだを うごかそう	◎サンダーバード　ほか										○	○			
				うたに あわせて おはなに なって あそぼう	◆ひらいた ひらいた	○	○	○											
				わらべうたで あそぼう	◎わらべうた										○				
				うたに あわせて みぶりで あそぼう	◆かたつむり	○	○												
6	6	リズムと なかよし	(1) 曲想と，リズムやその反復など音楽の構造との関わりや，身の回りの様々な音の特徴について，それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに，思いに合った表現をするために必要な，互いの声や音，伴奏を聴き，拍に合わせてリズム表現する技能や，発想を生かした表現をするために必要な，設定した条件に基づいて，即興的に音を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付ける。 (2) リズムなどを聴き取り，それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，音遊びを通して音楽づくりの発想を得る。 (3)拍に合わせていろいろなリズムで表現することに興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組み，リズムに親しむ。	たんと うんの リズムで あそぼう	ぶん ぶん ぶん	○											リズム／拍／反復／呼びかけとこたえ／速度	リズム／拍／反復／呼びかけとこたえ／速度	創造性を培う
				ジェンカの リズムで あそぼう	しろくまの ジェンカ	○													
					◎ジェンカ										○				
				たんと うんで リズムを つくろう	☆たんとうんでリズムを つくろう							○	○	○					
				たんと たたの リズムで あそぼう	わくわく キッチン	○		○											
7	2	（おとの スケッチ）	(1) 言葉とリズムとの関わりや,楽器の音の特徴について，それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに，発想を生かした表現をするために必要な，設定した条件に基づいて，即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。 (2) リズムや音色などを聴き取り，それらの働きが生み出す面白さなどを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，音遊びを通して音楽づくりの発想を得る。 (3) 言葉とリズムとの関わりや，打楽器の音色に興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組み，リズムや打楽器に親しむ。	ことばの リズムで あそぼう	☆ことばの リズムで あそぼう (わくわく キッチン)				○	○	○	○	○	○			リズム／音色	リズム／音色	創造性を培う

令和2年度版『小学音楽　おんがくのおくりもの　１』年間指導計画（案）

教育出版 2020年3月

扱い月	扱い時数 年間計 68	題材名等	題材の目標等	学習のめあて	教材名 ◆共通教材　◎鑑賞　☆音楽づくり	学習指導要領の内容との関連（例） A 表現 歌唱 ア	歌唱 イ	歌唱 ウ	器楽 ア	器楽 イ	器楽 ウ	音楽づくり ア	音楽づくり イ	音楽づくり ウ	B 鑑賞 鑑賞（1） ア	鑑賞（1） イ	〔共通事項〕（1）に関する事項 ア	〔共通事項〕（1）に関する事項 イ	教育基本法との対照／他教科等との関連
	2	〈にっぽんのうた みんなのうた〉	(1) 曲想と旋律や拍など音楽の構造との関わり，曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに，思いに合った表現をするために必要な，自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付ける。 (2) 拍や旋律などを聴き取り，それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，曲想を感じ取って表現を工夫し，どのように歌うかについて思いをもつ。 (3) 情景や気持ちを歌で表すことに興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組み，日本のうたに親しむ。		◆うみ	○	○	○									(旋律／拍)		伝統と文化の尊重 道徳科との関連も考えられる

令和2年度版『小学音楽　おんがくのおくりもの　１』年間指導計画（案）

教育出版 2020年3月

扱い月	扱い時数 年間計 68	題材名等	題材の目標等	学習のめあて	教材名 ◆共通教材　◎鑑賞　☆音楽づくり	学習指導要領の内容との関連（例） A 表現 歌唱 ア	歌唱 イ	歌唱 ウ	器楽 ア	器楽 イ	器楽 ウ	音楽づくり ア	音楽づくり イ	音楽づくり ウ	B 鑑賞 鑑賞（1） ア	鑑賞（1） イ	〔共通事項〕（1）に関する事項 ア	〔共通事項〕（1）に関する事項 イ	教育基本法との対照／他教科等との関連
9	4	どれみと なかよし	(1) 曲想と音階など音楽の構造との関わりに気付くとともに，音高を体などで表現する活動などを通して，階名で模唱したり暗唱したりする技能を身に付ける。 (2)音階，旋律，変化などを聴き取り，それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，曲想を感じ取って表現を工夫し，どのように歌うかについて思いをもつ。 (3) 階名で表現したり，体などを動かしながら歌ったりする学習に興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組み，階名に親しむ。	どれみに あわせて からだを うごかそう	◎どれみの うた									○	○	音階／旋律／変化	音階／旋律／変化	創造性を培う
				うたに あわせて からだを うごかそう	どれみの キャンディー	○	○	○											
10	2 ＋毎時	〔こんにちは けんばんハーモニカ〕	(1) 鍵盤ハーモニカの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに，鍵盤ハーモニカの扱い方や鍵盤の位置，息のつかい方など基礎的な演奏技能や，思いに合った表現をするために必要な，リズム譜などを見て演奏する技能を身に付ける。 (2) 旋律，速度，リズムなどを聴き取り，それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，曲に合った表現を工夫し，どのように演奏するかについて思いをもつ。 (3) 鍵盤ハーモニカで様々な表現をすることに興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組み，鍵盤楽器に親しむ。	どんな おとが するのかな	☆ためしてみよう ほか					○					（音色／フレーズ／呼びかけとこたえ）		創造性を培う
				どの おとで あそぼう	どこどこど		○		○	○	○								
					まほうのど				○	○	○								
				どれみの おとで あそぼう	あのね				○	○	○	○		○					
				どれみふぁその おとで あそぼう	どんぐりぐりぐり				○	○	○	○		○					
	2	もりあがりを かんじて	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わり，曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに，思いに合った表現をするために必要な，階名で模唱したり暗唱したりする技能や，互いの歌声や伴奏を聴いて，声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や音階などを聴き取り，その働きが生み出すよさを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，曲想を感じ取って表現を工夫し，どのように歌うかについて思いをもつ。 (3) 歌詞の表す情景を想像することや，旋律の特徴を捉えることに興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組み，日本のうたに親しむ。	もりあがりを かんじて うたおう	◆ひのまる	○	○	○									旋律／音階	旋律／音階	創造性を培う 道徳科との関連も考えられる

令和2年度版『小学音楽　おんがくのおくりもの　１』年間指導計画（案）

教育出版 2020年3月

扱い月	扱い時数 年間計 68	題材名等	題材の目標等	学習のめあて	教材名 ◆共通教材　◎鑑賞　☆音楽づくり	学習指導要領の内容との関連（例） A 表現 歌唱 ア	歌唱 イ	歌唱 ウ	器楽 ア	器楽 イ	器楽 ウ	音楽づくり ア	音楽づくり イ	音楽づくり ウ	B 鑑賞 鑑賞（1） ア	鑑賞（1） イ	〔共通事項〕（1）に関する事項 ア	〔共通事項〕（1）に関する事項 イ	教育基本法との対照／他教科等との関連
11 12	7	いい おと みつけて	(1) 打楽器の音の特徴や，音色と演奏の仕方との関わりについて，それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに，発想を生かした表現をするために必要な，設定した条件に基づいて，即興的に音を選んだりつなげたりする技能や，思いに合った表現をするために必要な，音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。 (2) 音色や呼びかけとこたえなどを聴き取り，それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，音遊びを通して音楽づくりの発想を得たり，どのように音を音楽にしていくかについて思いをもったり，曲の楽しさを見いだして聴いたりする。 (3)打楽器の音色や演奏の仕方などに興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組み，様々な楽器の音に親しむ。	いろいろな おとを みつけよう	☆いろいろな おとを みつけよう						○	○	○			音色／強弱／リズム／呼びかけとこたえ	音色／強弱／リズム／呼びかけとこたえ	創造性を培う
				がっきの おとで よびかけっこしよう	☆おとを ききあって ほか							○	○	○					
					◎こうしんきょく										○	○			
	3	〈おとの スケッチ〉	(1) 声の高さや強弱，様々な声の出し方の特徴について，それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに，発想を生かした表現をするために必要な，設定した条件に基づいて，即興的に声を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付ける。 (2) 声の高さや強弱，音色などを聴き取り，それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，声による音遊びを通して音楽づくりの発想を得る。 (3)いろいろな声で表現することに興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組み，生活の中の様々な音や音楽に親しむ。	ねこの　なきごえで　あそぼう	☆ねこの なきごえで あそぼう						○	○	○			音色／強弱／呼びかけとこたえ	音色／強弱／呼びかけとこたえ	創造性を培う
					◎2ひきの ねこの ゆかいな うた										○	○			
1	3	きょくの ながれ	(1) 曲想と，旋律の反復と変化，合いの手など音楽の構造との関わりに気付く。 (2)旋律，反復，変化，呼びかけとこたえなどを聴き取り，それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，曲の楽しさを見いだし，曲全体を味わって聴く。 (3)曲想を感じ取ったり，音楽が表している情景を想像して聴いたりする学習に興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組み，標題音楽やオーケストラの響きに親しむ。	おんがくに あわせて こねこに なって おどろう	◎おどる こねこ									○	○	旋律／呼びかけとこたえ／変化／反復	旋律／呼びかけとこたえ／変化／反復	創造性を培う

令和2年度版『小学音楽　おんがくのおくりもの　１』年間指導計画（案）

教育出版 2020年3月

扱い月	扱い時数 年間計 68	題材名等	題材の目標等	学習のめあて	教材名 ◆共通教材　◎鑑賞　☆音楽づくり	学習指導要領の内容との関連（例） A 表現 歌唱 ア	歌唱 イ	歌唱 ウ	器楽 ア	器楽 イ	器楽 ウ	音楽づくり ア	音楽づくり イ	音楽づくり ウ	B 鑑賞 鑑賞（1） ア	鑑賞（1） イ	〔共通事項〕（1）に関する事項 ア	〔共通事項〕（1）に関する事項 イ	教育基本法との対照／他教科等との関連
	毎時	〔めざせ がっきめいじん〕	(1) 曲想と歌詞の内容との関わりや，ふさわしいアーティキュレーションに気付くとともに，思いに合った表現をするために必要な，範奏を聴いたり，リズム譜などを見て演奏したりする技能を身に付ける。 (2) 旋律を聴き取り，その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，歌詞や曲想に合った表現を工夫し，どのように演奏するかについて思いをもつ。 (3) 楽器を演奏したり音を聴き合ったりすることを楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組み，鍵盤楽器に親しむ。	おとの ながさを くふうして ふこう	すずめが ちゅん				○	○	○						(音階／リズム)		

令和2年度版『小学音楽　おんがくのおくりもの　１』年間指導計画（案）

教育出版 2020年3月

扱い月	扱い時数 年間計 68	題材名等	題材の目標等	学習のめあて	教材名 ◆共通教材　◎鑑賞　☆音楽づくり	学習指導要領の内容との関連（例） A 表現 歌唱 ア	A 表現 歌唱 イ	A 表現 歌唱 ウ	A 表現 器楽 ア	A 表現 器楽 イ	A 表現 器楽 ウ	A 表現 音楽づくり ア	A 表現 音楽づくり イ	A 表現 音楽づくり ウ	B 鑑賞 鑑賞（1） ア	B 鑑賞 鑑賞（1） イ	〔共通事項〕（1）に関する事項 ア	〔共通事項〕（1）に関する事項 イ	教育基本法との対照／他教科等との関連
2	4	うたで まねっこ	(1) 曲想と，呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりに気付くとともに，思いに合った表現をするために必要な，互いの歌声や伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり，拍に合わせてリズム表現したりする技能を身に付ける。 (2) フレーズや呼びかけとこたえなどを聴き取り，その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，曲想を感じ取って表現を工夫し，どのように歌うかについて思いをもつ。 (3)聴き合って歌う学習に興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組み，交互唱に親しむ。	うたの まねっこで あそぼう	もりの くまさん	○	○	○									呼びかけとこたえ／フレーズ／リズム／拍	呼びかけとこたえ／フレーズ／リズム／拍	公共の精神／創造性を培う
				ことばの まねっこで あそぼう	フルーツ ケーキ	○	○	○			○	○	○	○					
3	3	みんなで あわせて	(1) 曲想とリズムなど音楽の構造との関わりに気付くとともに，思いに合った表現をするために必要な，互いの歌声や伴奏を聴いて声を合わせて歌う技能や，音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。 (2) 拍やリズムなどを聴き取り，それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，曲の楽しさを見いだし，曲全体を味わって聴く。 (3) 音楽が表している情景を想像しながら聴く学習に興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組み，音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。	みんなで うたや リズムを たのしもう	おもちゃの チャチャチャ	○	○	○				○	○	○			リズム／音の重なり／拍	リズム／音の重なり／拍	公共の精神／創造性を培う
					◎おもちゃの へいたい										○	○			
	4	〈おとの スケッチ〉	(1) 旋律の特徴について，それが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに，発想を生かした表現をするために必要な，設定された条件に基づいて，即興的に音を選んだり，できた旋律を友達とつなげたり重ねたりして簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。 (2) 旋律を聴き取り，その働きが生み出すよさを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，どのように音を音楽にしていくかについて思いをもつ。 (3) 短い旋律をつくったり，それをつなげたり重ねたりすることに興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組み，旋律や音の重なりに親しむ。	ほしの おんがくを つくろう	☆ほしの おんがくを つくろう							○	○	○			旋律／拍／音の重なり	旋律／拍／音の重なり	創造性を培う
					きらきらぼし	○	○	○	○	○	○								
随時		〔おんがくランド〕	（各題材の発展や補充，行事や他教科との関連）		Twinkle,Twinkle,Little Star／どんな ゆめ／こぶたぬきつねこ／アイアイ	○	○	○											英語科・国語科との関連 創造性を培う／公共の精神
					おおきな かぶ	○	○	○											
					おとの マーチ	○	○	○	○	○	○								
				（ぜんこうがっしょう）	おんがくの おくりもの／さんぽ	○	○	○											
		〈にっぽんのうた みんなのうた〉		きせつの うた	たなばたさま／たきび／おしょうがつ／うれしい ひなまつり	○	○	○											伝統と文化の尊重 生活科との関連 道徳科との関連も考えられる
	2				校歌・きみがよ	○	○	○											公共の精神